

# えりもしゃくなげ



教育委員会だより 発行者 教育長 川上松美

平成29年度教育行政執行方針（案）で、  
キーワード  
「**続・凡事徹底**」と「**指導の深化**」  
「**家庭学習の充実**」

平成29年度の教育行政執行方針は、正式には6月定例会で発表します。4月は学校がスタートすることから、先に開催された校長、教頭が集まる令達会議で骨子を示したところです。概要について、町民の皆様にもお伝えします。

## I 学校教育の推進

学校教育での3つの育成

生き抜く力

(基礎学力・応用力、豊かな心、健やかな体)

### 1 学校教育の基本姿勢

- ・21世紀にふさわしい「知・徳・体の調和の取れた教育」を推進することが重要
- ・学校経営の基盤～8つの危機管理
  - ①組織・運営
  - ②教育課程
  - ③生徒指導
  - ④健康安全
  - ⑤サービス・勤務
  - ⑥施設管理
  - ⑦保護者・団体等
  - ⑧個人情報
- ・「小・中・高の接続・連携」「中高一貫教育の推進」
- ・「チームえりも」で全力を注ぐ

## 2 小・中学校教育における知・徳・体の調和の取れた教育

### (1) 基礎学力定着の方策の深化



えり小2年生のペア学習

～対話的で深い学びの様子です～

- ①学習指導要領改訂を見据えた学校改善プランの策定
- ②授業改善の4つの方策（学習規律、板書とノート指導、まとめ、家庭学習）
- ③学力向上PDCAのCAの実行
- ④学習サポートと家庭学習
- ⑤習熟度別指導、TT（複数教員による指導）
- ⑥数値目標設定の取組
- ⑦実物投影機の常設と活用
- ⑧「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った話し合い
- ⑨小中高の接続を図る総合的な学習

### (2) 豊かな心と健やかな体の育成

#### 豊かな心

- ①道徳教育推進教師の学校体制
- ②道徳の年間計画と別業、教科化に向けた道徳実践

- ③「わたしたちの道徳」活用徹底
- ④いじめ調査の活用、教育相談・日常観察の充実
- ⑤「いじめ根絶標語」「生活リズムチェック」の推進

#### 健やかな体

- ①体力向上プランの1校1実践の発展
- ②新体力テストの全学年実施と体力不足の具体的方策強化
- ③フッ化物洗口等の虫歯予防策
- ④アレルギー対策の具体
- ⑤地域を位置付けた防災訓練



えり小健康安全⇒出血処置の掲示

～養護の先生が呼びかけをしています～

### (3) 特別支援教育の充実

- ①児童生徒支援や指導体制の確立
- ②個別の教育支援計画、指導計画
- ③校種間の情報交換や関係機関連携

### 3 高等学校教育の充実

#### (1) 進路実現を目指す教育活動の充実

- ①多様な教育課程編成
- ②個々の進路に応じた教科指導
- ③進路実現のキャリア教育

- ④現状を踏まえた部活動
- ⑤きめ細かな生徒指導、家庭との連携
- (2) 海外研修の充実と検討
  - ①意義と目的を明確にした実施（検討含む）
  - ②校外研修の在り方検討
- 4 中高一貫教育の充実と小・中・高の接続・連携  
連携では
  - ①「中高一貫教育講師」等の乗入れ授業深化
  - ②「百人浜に学ぶ」環境教育  
(小6年、中2年、高1年)
  - ③中高連携部活動

接続では

- ①英検、漢検、数検の推進
- ②校種の接続を図るキャリア教育の具体化  
(小6年、中全学年への高校生進路講話)
- ③他校の授業・研究協議への積極的な参加
- 5 信頼される学校づくりの推進
  - ◎「やるべきことをしっかりやる」体制
  - ①KTSの誓い（交通、体罰、セクハラ）等  
服務規律の徹底
  - ②指導力向上を図る研修充実
  - ③地域と連携を深める学校行事と地域行事  
の連携
  - ④「えりも地域学校づくり」構想に係る話し  
合い

**えりも中学校では、学力向上を図るため、一層、指導方法の工夫に努めます  
習熟度別&TTの指導他、多様な指導を展開します**

- 習熟度とは、学力の習熟の程度に合わせて、  
クラスを2つに分けて指導します。
- TT指導とは、先生が2名で協力して授業  
を行う指導方法です。

えりも中学校では、決められた学校規模の教員数に加えて、2名が増員されました。

そこで、次の4つの形で指導が展開されます。

- ①数学では、全学年が基本クラスと応用クラスに分かれ習熟度別指導を実施します。
- ②2年生では、国語、社会、理科、英語の4教科も併せて、習熟度別指導を行います。
- ③2年生英語では、TT指導を行います。
- ④他に、今年度もえりも高校教員の乗り入れを行い、2年生の英語科と数学科で年間を通して実施します。

えりも中学校ホームページをご覧ください  
<http://eri-chu.wixsite.com/mysite>

～お伝えしたいこと～

**えりも高校では、他の学校より、一人一人に手厚い指導が行われています。**

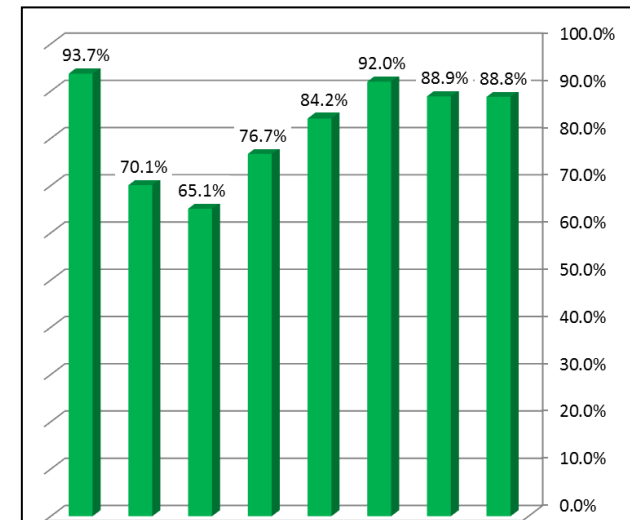
えりも高校は、他の高校より4名が増員（加配）されており、きめ細かな指導に徹しています。  
・多様な科目を設定し、国公立大学、私立大学の理系、文系に対応した授業が選択可能です。  
・就職では、就職・実務系に対応した履修ができるカリキュラムが計画されています。

本年度の工夫点を一部紹介します

- 2年生では、これまでの古典が古典A、古典Bで選択して選べる対応をしています。
- 理科では、これまで生物を2・3年生で学んでいましたが、2年生で生物か物理、3年生で化学が学べるようになります。
- 数学や英語では、生徒の状況に応じて習熟度に応じた展開をしています。

**えりも高校生の学習習慣の状況は、積極的に発言する態度や家庭学習時間の不足などが課題です**

昨年11月の調査では、学校の授業は理解できているか（6月79.0%、11月88.8%）でした。一方、家庭学習では、時間の目標を立て達成できているか（6月60.6%、11月65.1%）で微増しているものの十分でなく課題と言える。今後も、高校では、放課後学習を含めて、主体的に学んで学力を身に付ける態度を育てる取組を進めます。



授業の内容は理解できている。  
授業のはじめに、その1時間の学習の目標を理解して学習している。  
授業内容をしっかりとノートにまとめている。  
授業の最後に、まとめの活動を通して、その1時間の学習の内容を理解している。  
家庭学習では、自分の取り組む内容課題を理解し、やり方が身に付いている。  
家庭学習では、時間の目標をたて、達成できている。  
自ら進んで学習する姿勢を大事にして、積極的に発言している。  
課題等の提出物は、期限を守って提出している。